

平成 17 年度 事業 報告

第 1 事業の概要

平成 17 年度は、外国人市民への支援に重点を置き、相談窓口にて英語・中国語・スペイン語に加え、新たに韓国語の嘱託職員の配置や、公的機関、外国人市民及び当協会の通訳スタッフとが同時に通話することのできる「電話通訳サービス」の導入を図った。また、姉妹都市提携 35 周年を記念し、パラグアイ・アスンシオン市から文化芸術団を招聘するとともに、次代を担う青少年にお互いの国の文化・歴史等を理解してもらうため、ノースバンクーバー市・ヒューストン市・モントルー市との青少年交流事業を実施した。

さらに市内の国際交流・協力ボランティアグループの活動調査を実施し、本協会のホームページで活動内容を紹介するなど、限られた財源を有効に活用し、積極的に事業展開を図った。

第 2 実施事業の内容

1 自主事業

(1) 外国人市民との交流事業

ア 交流サロン

市民と外国人市民が気軽にふれあい、情報交換や国際化の理解を深めることができる場を設け、相互の交流の促進を図った。

内 容	開 催 日	テ ー マ	参 加 者
市民と外国人市民のフリートーク形式による交流会（12回）	6月17日	世界のお茶と音楽を楽しむ	計 397人 (うち外国人 113人)
	6月22日	メキシコ料理	
	7月16日	茶道とお茶を楽しむ	
	7月28日	中国料理	
	8月21日	PAP（親子三代夏祭り「ちば踊り」）	
	9月 9日	アルゼンチン料理	
	9月30日	韓国食文化・料理実習	
	10月24日	アスンシオン民族文化交流団	
	10月28日	日本料理	
	11月24日	メキシコ絵画・食文化	
	1月25日	ヨーガ入門	
	3月18日	サルサダンス	

イ 国際交流推進スピーチ大会

日本語を学ぶ外国人市民が、日本における生活体験等についてスピーチを行ない、学習成果の発表を行った。

内 容	開 催 日	会 場	発 表 者	参加者
外国人による日本語スピーチ大会	10月8日	国際交流プラザ会議室	9か国10人	118人

ウ FYI (For Your Information) コーナー

協会事業のPRや事業参加を促すため、ポスター、記録写真や日本語学習ペアのメッセージなどを掲示する専用コーナーを設置し、交流事業の促進に努めた。

エ 日本語レッスン交流会

日本語学習支援ボランティアと学習外国人の交流会を開催し、相互の推進を図った。

内 容	開 催 日	会 場	参加者
日本語ボランティアと学習外国人との交流会及び体験談の発表	10月27日 2月 8日	国際交流プラザ会議室	63人

(2) 姉妹・友好都市交流の促進事業

ア 青少年交流

姉妹都市の市民相互の交流を促進し、次世代を担う青少年にお互いの国の文化・歴史・習慣等について理解を深めるため、引き続き青少年交流事業を実施した。

内 容	期 間	参 加 者
千葉・ノースバンクーバー市 (36回目)	(受入) 8月 1日～8月 24日 (派遣) 8月 3日～8月 26日	高校生4人 引率者1人 高校生4人 引率者1人
千葉・ヒューストン市(23回目)	(派遣) 8月 10日～8月 24日	中学生6人 引率者1人
千葉・モントルー市(8回目)	(受入) 8月 14日～8月 23日	青少年3人 引率者1人

イ 千葉市国際文化フェスティバル

「国際交流都市・千葉市」を内外にアピールするとともに、市民の国際理解を深めるため、官民一体となった実行委員会を組織し、姉妹友好都市から文化・芸術団体を招いて伝統芸能を市民に紹介した。

内 容	開 催 日	会 場	参 加 者
姉妹都市提携35周年を記念し、パラグアイ・アスンシオン市から、「アスンシオン民族文化交流団」を招き、伝統芸能を市民に紹介	10月22日	市民会館大ホール	920人

(3) 国際協力事業

ア 国際協力情報の収集

国際協力の理解促進を図るため、市民や団体等が参加できる国際協力に関する資料を収集整備し、情報提供を行った。

内 容	時 期	場 所
図書、文献の整備	通年	国際交流プラザ (図書情報コーナー)

イ みんなで国際協力

国際協力の必要性や理解を深めるための啓蒙事業をJICA東京と共同で開催した。

内 容	開催日	会 場	参加者
JICA 東京の協力によるパラグアイ・アスンシオン市の紹介やミニ公演会	10月24日	新宿小学校	児童・保護者等 500人

(4) 協会広報事業

ア 協会情報誌発行

協会事業の案内及び報告、国際交流・理解等に関する知識及び意識の向上を図るため、市民向けに日本語情報誌を発行した。

内 容	発 行	部 数	配 布 先
協会情報誌「ふれあい」の発行（日本語） 44～47号（6ページ）	6月、9月、12月、3月 （年4回）	各3,000部	市民、賛助会員、市内 公共施設等

イ ホームページ運営

協会の事業内容や外国人市民の生活に必要な情報について、インターネットを通じて幅広く発信した。

内 容	時 期	対 象
協会事業、生活情報、イベント情報等を提供 （日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語）	随時更新	市民、外国人市民等

(5) 外国人市民支援事業

ア 外国人生活相談

外国人市民に対し、言語や習慣の違いから生じる日常生活の問題を解決するための窓口を設け、相談及び情報提供を行った。また、電話の三者通話機能を利用して、電話通訳サービスを開始した。

内 容	言 語	方 法	件 数
外国人市民に対する相談	英語、中国語、韓国語、 スペイン語	相談窓口、電話、 パソコン等	738件

イ 英語版情報誌発行

外国人市民等を対象に、イベント情報や国際交流・理解に関する情報を提供するため英語版情報誌を発行した。

内 容	発 行	部 数	配 布 先
英語版情報誌「The New Gateway」の発行 25～28号（8ページ）	6月、9月、12月、3月 （年4回）	各3,000部	大学、市内公共施設、ホ テル等

ウ 外国人法律相談

外国人市民が直面する法的課題を解決するため、千葉県弁護士会の協力により無料法律相談を実施した。

内 容	回 数	会 場	相 談 者
日常生活に関する法律相談	奇数月 （6回）	国際交流プラザ会議室	19人（7カ国）

エ 留学生へのリサイクル自転車斡旋

留学生の生活支援を目的に、千葉市自転車商協同組合及び市の協力を得て、留学生が在籍する市内の大学へリサイクル自転車の斡旋を行った。

内 容	貸 与 日	斡 旋 先
リサイクル自転車の貸与	3月16日	千葉大学 30台

オ 留学生学習奨励

市内大学に通う私費留学生の学習支援の一環として、図書購入費用の一部を支援した。

内 容	対 象	交 付 先
図書購入費の一部支援 (図書券の交付)	私費留学生	市内5大学 417人

カ 国際交流ボランティア登録・斡旋

市民レベルでの地域に根差した国際交流の推進を図るため、通訳、日本語指導等のボランティア登録及び斡旋を行った。

内 容	登 録 者	斡 旋
通 訳・翻 訳	443人	28人
災害時通訳	131人	—
ホームステイ	114家庭	15家庭
ホームビジット	154家庭	21家庭
日本語学習支援	960人	541人
国際交流支援	373人	35人
文化紹介	162人	50人
合計	2,337人	654人、36家庭

(6) 多文化理解推進事業

ア 英語サロン

英語を楽しみたい、親しんでみたいという賛助会員及びボランティア並びに英語に触れてみたい児童を対象に新聞、小説やビデオ、絵本等を使用した英語サロンを実施した。

内 容	受講時間	開催数	講 師	受講者
英語サロン	2時間×10日	2回	デニース・ワイアット氏	46人
こども英語サロン	45分×1日	5回	デニース・ワイアット氏 西村一朗氏	67人

イ 語学講座

国際理解の向上とボランティア活動の一助とするためにボランティア、賛助会員を対象に語学講座を実施した。

内 容	受講時間	開催数	講 師	受講者
中国語初級	2時間×10日	1回	劉 萍 氏	11人
韓国語初級	2時間×10日	1回	姜 龍熙 氏	14人

ウ 日本語学習支援ボランティア講座

日本で生活する外国人に対し、日常生活に必要な日本語の学習を支援するボランティアの育成を図るための講座を実施した。

講 座	内 容	受講時間	開催数	講 師	受講者
入 門	これから日本語学習支援を始めるボランティアのための基礎的な予備知識の習得	2時間×1日	6回	松本明子 氏	50人
養 成	具体的な日本語学習支援の方法を学ぶボランティアのための講座	3時間×16日	2回	松本明子 氏	56人
実 践	日本語学習支援経験者の資質向上を図るための講座	2.5時間×10日	1回	松本明子 氏 伊藤三枝子 氏	20人

エ 図書情報コーナー

多岐にわたる国際交流・国際協力などに関する関係図書等を整備し、情報提供を行った。

定期購読紙	閲覧図書等	場 所
新聞： 4種 4言語 雑誌： 13種 10言語	・日本語教室関係書 ・辞書 ・海外新聞、海外雑誌 ・日本文化紹介・その他パンフレット、ビデオ等	国際交流プラザ (図書情報コーナー)

オ 国際理解支援

外国人市民ボランティアを学校や各種団体等に派遣し、自国の文化の紹介を通して国際理解の促進を図った。

内 容	件 数	人 数
外国人市民ボランティアの派遣	学校 3件 団体 7件	13人 28人

(7) 国際交流団体との連携事業

ア ちば市国際ふれあいフェスティバル

外国人市民と市民の交流の場を創出するとともに、団体相互の連携を図るため、「ちば市国際ふれあいフェスティバル」の支援を行った。

内 容	開 催 日	場 所	参加団体	参 加 者
ステージ発表、パネル展示による活動紹介、バザー、書道の体験等	1月29日	幕張メッセ 国際会議場	国際交流団体 36団体	1,600人 (うち外国人350人)

イ 日本語教室ネットワーク

市内の日本語教室21か所を協会のホームページに掲載し紹介する等、ネットワーク化を図った。

内 容	各区活動把握団体数
日本語教室を実施している団体	中央区6団体 花見川区3団体 稲毛区6団体 緑区1団体 美浜区9団体（若葉区は無し）

ウ 関東地域国際化協会連絡協議会

関東の都県政令指定都市の地域国際化協会で構成する連絡協議会の幹事協会として、各協会が直面する課題の解決策や地域の情報について意見交換を行う協議会を開催した。

内 容	開 催 日	場 所	参加団体
緊急時・災害時における外国人への情報提供について意見交換	11月15日	国際交流プラザ会議室	14団体

(8) 交流団体支援事業

ア 国際交流・国際協力団体活動助成

内 容	助成団体数
民間ボランティア団体の自主的な国際交流・国際協力活動の促進を図るため、市民団体の活動事業に要する経費の一部について助成	10団体

2 受託事業

(1) 千葉市から委託を受けた国際交流事業の実施

ア 千葉市国際交流プラザ運營業務

内 容
国際交流の場の提供や、外国人市民に対する相談、情報の提供などを業務としている「千葉市国際交流プラザ」の運營業務を受託